

令和5年11月20日

公益社団法人 奈良市観光協会

冬の奈良で街歩き「路地ぶら ならまち・きたまち」 1月5日から開催

ならまち・きたまち寺社で特別御朱印の授与や予約不要の拝観を実施。いちごフェアも同時開催

公益社団法人 奈良市観光協会（所在地：奈良市三条本町、会長：乾 昌弘）は令和6年1月5日（金）～2月29日（木）、冬の誘客キャンペーン「路地ぶら ならまち・きたまち」を実施します。

昨年開催した「ならまち」エリアから「きたまち」へとさらにエリアを拡大。期間中はエリア内にある4つの寺社でキャンペーン限定特別御朱印の授与を行うほか、通常は一般公開をしていない寺院を含めた計17ヶ寺で、案内付き・予約不要の拝観や御朱印授与を行います。さらに、市内飲食店でのごグルメフェア「奈良 いちごまみれ！」や、朝の風物詩「冬の鹿寄せ」も同時開催。冬の奈良で街歩きをお楽しみください。



左：ならまち・きたまちエリアのお寺でボランティアガイドによる案内付き拝観などが行われる（阿彌陀寺 悲田院本尊「三軀一佛観音」／ならまち）右：路地ぶら 拝観イメージ

■路地ぶら ならまち・きたまち

期間：令和6年1月5日（金）～2月29日（木）

場所：奈良市ならまち、きたまちエリア ほか

URL：<https://narashikanko.or.jp/topics/rojibura/> ※12月中～下旬頃に別途特設ページを公開予定です。

問い合わせ：公益社団法人 奈良市観光協会 0742-30-0230（平日9:00～17:30）

企画一覧

- ①「路地ぶら ならまち・きたまち」期間限定特別御朱印：ならまち・きたまちの4寺社で授与します。
- ②「ならまち」「きたまち」のお寺 案内付き拝観&御朱印授与：ならまち・きたまちにある、通常一般公開をしていない寺院など17ヶ寺で、ボランティアガイドによる案内付き拝観や、御朱印の授与を期日限定で行います。
- ③グルメフェア「奈良 いちごまみれ！」：シーズンが始まる奈良のいちごを使用したメニューが登場！
- ④冬の鹿寄せ：ナチュラルホルンの音色で鹿が集まる様子を無料で観覧いただけます。

<本件に関するお問い合わせ先>公益社団法人 奈良市観光協会 広報企画課 大垣
Tel: 0742-30-0230 Email: kouhou@narashikanko.or.jp（広報窓口代表）

①「路地ぶら ならまち・きたまち」期間限定特別御朱印の授与



左から：元興寺、十輪院、般若寺、御霊神社の特別御朱印 ※イメージ

内容：「古くて新しい奈良の意匠」をコンセプトにならまち・きたまちにある4寺社で押し印を作成。期間中は、各寺社の御朱印に上記押し印が押された特別御朱印をお受けいただけます（要納経料・初穂料）。

期間： キャンペーン期間中 ※拝観日時など、各寺社の詳細は別紙①をご覧ください。

場所： 真言律宗 元興寺（世界遺産）、十輪院、般若寺、御霊神社 ※般若寺は書置き御朱印のみとなります。

②「ならまち」「きたまち」のお寺 案内付き拝観&御朱印授与



左：阿弥陀寺 悲田院本尊「三軀一佛観音」／ならまち 中央：五劫院 本尊「五劫思惟阿弥陀仏坐像」（重文）／きたまち 右：拝観イメージ

内容：ならまち・きたまちエリアにある計17ヶ寺にて、なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」の案内による拝観や御朱印の授与を期日限定で行います。普段は要予約のお寺が多く、予約不要かつガイド付きで拝観いただけるのは非常に貴重な機会です。ならまち・阿弥陀寺にまつられる、左手が阿弥陀如来、右手が薬師如来の「三軀一佛観音」や、きたまち・五劫院にまつられる、長い時間を瞑想されたお姿の「五劫思惟（ごこうしゆい）阿弥陀仏坐像」（重文）など、なかなかお目にかかれない仏さまにお会いできるこの機会に、ぜひお参りください。

期間・場所（いずれも順不同）：

◇1月の土日（12:30～16:30）

ならまち：西光院、聖光寺、小塔院、法徳寺、阿弥陀寺（悲田院）

きたまち：西福寺、浄國院、浄福寺

◇2月の土日（12:30～16:30）

ならまち：興善寺、高林寺、金鉢寺、称念寺、誕生寺、徳融寺

きたまち：五劫院、念聲寺、空海寺

※御朱印は、基本的には書き置きでのご用意となりますが、タイミングによっては直書きでいただける場合があります。また、書き置きの授与数に限りのあるお寺もあります。納経料は各寺でお問い合わせください。

※一部のお寺は「拝観のみ」となります。拝観日時等の詳細は、別紙②をご覧ください。

※法事や行事等のため、拝観が予告なく休止、または制限される場合があります。何卒ご了承ください。

③グルメフェア「奈良 いちごまみれ！」

内容： 奈良市内の参加店舗・施設で期間中、シーズンが始まる奈良のいちごを使用したグルメが提供されます。詳細は、12月中～下旬頃にキャンペーン特設ページで公開予定です。

期間： キャンペーン期間中。提供日は店舗により異なります。

参加店舗： 奈良市内の計7店舗（予定）

softcream mo./ならまち 招福庵/天迦久珈琲-ROASTERY & BREAD ならまち本店・三条通り店
GRANCHA 口福茶寮/BRIGHTON TEA ROOM（ブライントンティールーム）/LA LIBERTÉ
（ラリベルテ）



参加店舗のいちごメニュー例 ※イメージ

④冬の鹿寄せ

内容： ナチュラルホルンの音色で鹿を呼び寄せる、奈良の朝の風物詩です。冬毛をまとった鹿に会いにぜひお越しください。

日時： 令和6年1～2月の土日祝日 10:00～（1日1回、約15分間）※1月1日、1月27日、28日を除く。雨天決行、荒天中止。

場所： 春日大社境内 飛火野（奈良市春日野町）

料金： 観覧無料 ※予約不要

企画問い合わせ：公益社団法人 奈良市観光協会 0742-30-0230（平日 9:00～17:30）



冬の鹿寄せ ※イメージ

ならまち、きたまちを巡るツアー「スマコチ（スマホで古地図）シリーズ」も催行予定です。詳しくは奈良市観光体験予約サイト「NARA タイム」で。URL: <https://narashikanko.or.jp/naratime/>

別紙① 「路地ぶら ならまち・きたまち」 期間限定特別御朱印授与の寺社

■真言律宗元興寺（しんごんりっしゅう がんごうじ）世界遺産

前身は6世紀末、蘇我馬子によって開かれた我が国最初の本格的伽藍「法興寺」（飛鳥寺）。平城遷都に伴い現在地に新築移建され、名も元興寺と改められました。かつては南都七大寺の1つとして勢威を誇り、その寺域は現在の「ならまち」の大部分を占めていました。

住所： 奈良市中院町 11

拝観時間：9:00～17:00（入門は16:30まで）

拝観料： 大人 500 円、中学・高校生 300 円、小学生 100 円

お問い合わせ： 0742-23-1377

URL: <https://gangoji-tera.or.jp/>



元興寺 国宝・極楽堂（本堂）



特別御朱印の押し印は、お寺に伝わる奈良時代の「丸軒瓦」「平瓦」がモチーフ ※イメージ

■十輪院（じゅうりんいん）

奈良時代、元正天皇の勅願による寺で、元は元興寺の子院でした。本堂（国宝）内にまつられた石仏龕（せきぶつがん・重文）は、仏像を納める厨子で、その内部に地蔵菩薩立像、釈迦如来立像、弥勒菩薩立像などを浮彫りで表した珍しいものです。

住所： 奈良市十輪院町 27

拝観時間：10:00～16:30 ※毎週月曜（祝日の場合は火曜日）は閉門、1月5・27・28日は本堂内拝観不可

拝観料： 大人・大学・高校生 500 円、中学生 300 円、小学生 200 円

※1月5・27・28日御朱印授与可

※朝勤行（8:30～9:20頃）への参加は無料

お問い合わせ：0742-26-6635

URL: <http://www.jurin-in.com>



十輪院 国宝・本堂



特別御朱印の押し印は、徳川家からの朱印状を保管する箱に記された「三ツ葉葵紋」がモチーフ。家康の時代、十輪院に寺領50石の朱印地が寄進され、以後、同寺が復興したことに由来 ※イメージ

■般若寺（はんにゃじ）

飛鳥時代に高句麗の慧灌（えかん）法師によって開かれたお寺。京都から奈良への要路にあたるため、幾度の戦乱に巻き込まれましたが、鎌倉時代に西大寺の叡尊（えいそん）上人により文殊菩薩をご本尊として復興され、病者など救済活動の拠点寺院となった。現在は花の寺としても知られる。

住所： 奈良市般若寺町 221

拝観時間：10:00～16:30

拝観料： 大人 500 円、中・高校生 200 円、小学生 100 円

※御朱印は書置きのみです。花期には拝観料が異なります。

お問い合わせ：0742-22-6287

URL: <http://www.hannyaji.com/>



般若寺 本堂



特別御朱印の押し印は、境内にある経蔵に納められている書写本「一切経陀羅尼」（鎌倉時代）にある額印がモチーフ ※イメージ

■御霊神社（ごりょうじんじゃ）

平安時代初期（800年）に桓武天皇の勅命により創祀された神社。奈良時代、無実の罪をかけられ幽閉された後になくなられた、井上内親王（いのえないしんのう。光仁天皇の皇后であり、聖武天皇の皇女）と御子の他戸親王（おさべしんのう）を慰霊し、奈良町を守護する氏神様として御本殿でおまつりしています。

住所： 奈良市薬師堂町 24

拝観時間：開門時間 8:00～16:30

※毎月1日は月次祭斎行のため 7:00～、御朱印受付時間 10:00～16:00

参拝料： 無料（境内自由）

お問い合わせ：0742-23-5609

URL: <https://naramachigoryojinja.amebaownd.com/>



御霊神社 拜殿



特別御朱印の押し印は、御本殿が春日移しであることを示す、御本殿の「雁字板」（がんじいた）がモチーフ ※イメージ

ならまちエリア

【拝観・御朱印授与】

■西光院（さいこういん） 本堂拝観

全身裸形に衣を着せてまつられた本尊・木造弘法大師坐像（鎌倉時代・奈良市指定文化財）や宿院仏師作と伝わる地藏菩薩半跏像を拝観いただけます。



西光院 外観

住所：奈良市高御門町21 拝観料：無料

■聖光寺（しょうこうじ） 本堂拝観

前身は元興寺塔頭の草庵の1つと伝わる、大和二十五霊場第二十四番霊場のお寺。木造阿弥陀如来立像（鎌倉時代・奈良市指定文化財）などを拝観いただけます。



聖光寺 本尊・阿弥陀如来立像

住所：奈良市鳴川町12 拝観料：無料

■小塔院（しょうとういん） 本堂拝観

かつて広大な寺域を誇った元興寺の1部で、元興寺小塔院跡として史跡にも指定されています。本堂の虚空蔵菩薩を拝観いただけます。



小塔院 虚空蔵菩薩

住所：奈良市西新屋町45 拝観料：無料

■法徳寺（ほうとくじ） 本堂・毘沙門（びしゃもん）堂拝観

前身は元興寺の子院の1つ。本堂では本尊・木造阿弥陀如来立像（平安時代・奈良市指定文化財）、毘沙門堂では毘沙門天立像を拝観いただけます。



法徳寺 毘沙門天立像

住所：奈良市十輪院町23 拝観料：無料

【拝観のみ】

■阿弥陀寺（あみだじ） 悲田院（ひでんいん）拝観

元興寺の僧の草庵が前身と伝わるお寺。悲田院では、阿弥陀如来、薬師如来を両手に持つ珍しい本尊・三軀一佛観音を拝観いただけます。



阿弥陀寺 三軀一佛観音

住所：奈良市南風呂町10 拝観料：500円

※1月6・7日は拝観不可

きたまちエリア

【拝観・御朱印授与】

■西福寺（さいふくじ） 本堂・収蔵庫拝観

貞観年間（859~876）創建と伝わるお寺。本堂では藤原時代に造られた、本尊・木造阿弥陀如来立像をはじめとする6体の仏像（全て重文）を拝観いただけます。



西福寺 本堂

住所：奈良市奈良阪町2403

拝観料：本堂無料、収蔵庫志納

※雨天時は収蔵庫の拝観不可

※1月27日は拝観不可

■浄國院（じょうこくいん） 本堂拝観

南北朝時代創建。本堂では阿弥陀如来像などを拝観いただけます。紙本著色大経曼荼羅図（パネル展示）は古磔（こかん）上人の落款・裏書があり、奈良市指定文化財に指定。



浄國院 阿弥陀如来像

住所：奈良市東笹鉾町38 拝観料：無料

■浄福寺（じょうふくじ） 本堂拝観

奈良時代、光明皇后により本堂が建立された際に創建されたと伝わるお寺（現在のお堂は再建）。本堂では、本尊・阿弥陀如来像などを拝観いただけます。



浄福寺 阿弥陀如来像

住所：奈良市興善院町14 拝観料：無料

※1月6日、7日は拝観不可

ならまちエリア

【拝観・御朱印授与】

■興善寺（こうぜんじ） 本堂拝観

前身は元興寺の奥之院。本堂の阿弥陀如来立像胎内には源空（法然）の消息3通などが納められていました。源空直筆の史料は極めて少なく重要文化財に指定。



興善寺 阿弥陀如来立像

住所：奈良市十輪院畑町12 拝観料：無料
※2月1~15日は涅槃図公開

■高林寺（こうりんじ） 本堂拝観

元興寺の子院の1つで、奈良時代の右大臣・藤原豊成の菩提所。本堂には豊成とその娘の中将姫（ちゅうじょうひめ）の木像が安置されています。



高林寺 藤原豊成卿・中将姫像

住所：奈良市井上町32 拝観料：無料

■金鉢寺（こんたいじ） 本堂拝観

前身は元興寺の子院の1つと伝わるお寺。本堂（奈良県指定有形文化財）では、本尊・阿弥陀如来立像や釈迦八相涅槃図（期間限定公開）を拝観いただけます。



金鉢寺 阿弥陀如来立像

住所：奈良市十輪院町6 拝観料：無料
※2月3~25日は涅槃図公開

■称念寺（しょうねんじ） 本堂拝観

前身は元興寺の草庵で、12世紀中頃、俊乗房重源上人により正式に開山。本堂（奈良指定文化財）では宮殿厨子内にまつられた本尊・阿弥陀如来立像などを拝観いただけます。



称念寺 阿弥陀如来立像

住所：奈良市東木辻町49 拝観料：無料

■誕生寺（たんじょうじ） 本堂・極楽堂拝観

文楽や謡曲などの題材にされるなど今も信仰の対象とされる「中将姫」誕生の地。本堂では中将姫自作と伝わる中将姫坐像などを拝観いただけます。



誕生寺 中将姫坐像

住所：奈良市三棟町2 拝観料：500円

ならまちエリア

■徳融寺（とくゆうじ） 観音堂拝観

奈良時代の右大臣・藤原豊成の邸宅跡にあり、その娘・中将姫の霊跡でもあるお寺。観音堂では赤ん坊を抱く姿の子安観音像を拝観いただけます。



徳融寺 子安観音像

住所：奈良市鳴川町25 拝観料：無料

きたまちエリア

【拝観・御朱印授与】

■五劫院（ごこういん） 本堂拝観

鎌倉時代創建の東大寺末寺。本堂では、果てしない時間を瞑想されたお姿の五劫思惟阿弥陀仏坐像（重文）を拝観いただけます。



五劫院 五劫思惟阿弥陀仏坐像

住所：奈良市北御門町24 拝観料：500円
※期間中は涅槃図公開

■念聲寺（ねんしょうじ） 本堂拝観

鎌倉時代末期に渡来系の石工が石仏（船御光地藏尊）を建立したことをきっかけに、変遷を経て江戸中期に開山。本堂では阿弥陀如来坐像などを拝観いただけます。



念聲寺 阿弥陀如来坐像

住所：奈良市川久保町30 拝観料：無料
※期間中は中庭の文学碑（由縁斎歌塚）公開

■空海寺（くうかいじ） 境内のみの拝観

前身が空海の草庵である東大寺の末寺。空海作の本尊・地藏菩薩石像（秘仏）は拝観不可ですが、本堂前では十王が左右に刻まれた矢田地蔵菩薩石像を拝観できます。



空海寺 本堂

住所：奈良市雑司町167 拝観料：無料